

# 「未来」は「今」から始まる

## 片桐英数塾通信

河合サテライトネットワーク校  
全統模試実施校  
坂本教室 OFFICE  
TEL 24-1337  
FAX 82-6185  
天神教室  
TEL 23-1899  
E-mail  
info@katagirijuku.com

「今」を精一杯頑張ろう

きつと大きくなれる

きつと道は開ける

先月号の塾通信に、

大平総理大臣について書かせて頂いたのですが、大平総理大臣のことを分かったような顔をして書いておきながら、書いた本人が大平正芳記念館に行ったことが無いというのはいかがなものか...、と思い、昨年、年末近くに一人、トコトコ歩いて大平正芳記念館まで行ってまいりました。

記念館では大平総理大臣の足跡をまとめたDVDを見て頂き、昔、小学生の低学年の頃にテレビのニュースで見たことのあるような、記憶の片隅に残っているような古い映像でしたので、何とも懐かしかったです。それから大平正芳記念館の方から色々とお話を聞かせて頂きました。「遠方から来られる人が多いですよ。遠くは北京大学の大学院の学生さんも来られたりしますよ。」とお伺いし、中国の名門大学の大学院生が研究に来る程までなのか、とあらためて驚いてしまいました。

昨年十一月ごろから学び始めたばかりなので、割と最近過ぎて気が引けるのですが、それでも大平総理大臣について、いろいろと学ばせて頂く中、大切なことが何かというところが、分かってきた気がします。そのことについて書こうとは思いますが、これは私の感じ方なので、違う、そうじゃないと仰る方も

いらっしゃるかなとは思いますが、そこは大きな心で読んで頂ければ幸いです。

まず、一番に私が感じたことは、現実をありのままにとらえる事の大切さです。当時、戦後の高度経済成長も終わろうとしている時、「これまで通り」にこれまでみたいな経済成長を目指す「ぜい」な道を進むのではなく、これまでの経済を重視し国民の所得を倍にしようというような路線から、「ハードからソフト」に「量から質へ」と路線の変更を提案されています。普通、過去にうまくいった成功事例があれば、それに固執しようとするのですが、過去の栄光に流されず、「どこまでもありのままの現実を見極め、未来をより豊かにするために、新しい道へと進もう」とされました。

過去の成功事例を追い求めることと、新しい道へと切り替えることを比べると、どちらが良いのだろうか、と考えると、もちろんケースバイケースなのでしょうが、物事には時機があり、それに合っていないければうまくいかないことがありま

す。例えば、去年、似合っていた服を、今年も着てみたけど、身長が随分と伸びていたので、似たようなもので、やり方にも、その時期その時期に合うやり方があると思います。翻

って現在に目を向けると

どうなのかな。昔に似合っていた服を無理に着ようとはしていないのか...。今の時代の身文に合っていないから、昔、似合っていた服も、伸びるか破れるかするものです。

それと、どうしても目を逸らしてはいけない現実があります。それは日本という地理的問題です。海に囲まれた島国で、しかも資源の乏しい国。そのどうしようもない条件下でどうやって生きるのか。石油は中東に頼らなければならぬのに、中東で何かがあつて石油が止まってしまうと、原発も再稼働できるかどうか分からないのに、今後のエネルギーをどうするのだろうか。もし、中東から日本までのシー

レーンが封鎖されればどうするのだろうか。素人にもとても悩ましい問題に思えます。実際、昨年から際立って中東の方が慌ただしくなり、先日、イランの問題がユースで騒がれており、中東から日本までのシーレーンが封鎖されればどうするのだろうか。素人にもとても悩ましい問題に思えます。実際、昨年から際立って中東の方が慌ただしくなり、先日、イランの問題がユースで騒がれており、中東から日本までのシー

そのよう

なつびきならない現実に対して大平総理大臣はどのように考えられていたのでしょうか。

世界に頼らなければならぬ中で、世界に寄りかか

るのではなく、自分の意思をきちんと示し、相手の立場を汲み取って、世界から信頼と尊敬を勝ち取り、存在感を示すことで、世界が無視できない存在になることが、最も大切な進むべき道であると考えられていたのではないかと考えられます。そのためには、国民一人一人が、豊かな人間性を持つておくことが必要だと考えられたのではないのでしょうか。豊かな人間性を持つには、自然と隔離された都会に人口が集中している現状では行政も行き届かないだろうし、人と人との交流も十分でなければ豊かな心も育まれないだろうし、そういう思いで提唱されたのが「田園都市構想」なのだと思います。

### 保護者の方へお願い

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願い致します。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

の奥底にまで沁み入ってきまう。これが本物の知性なんだろうと思います。たぶん、これから先のさらに加速してグローバル化していく世界を生きていく私たち、特にこれから世の中に出ていく若い世代にとっては、この大平総理大臣の知性こそ、目指すべき方向だと思えます。

現実をありのままに見極めるにはどうすれば良いのか、豊かな人間性を持つにはどうすれば良いのか、と考えてみました。これまた私の個人的な考えなのですが...。現実をありのままに見るには、感情などに流されてはならず、自分が確立していないだけのを確立させるには、自分が何なのかを様々な経験を通じて知らなければなりません。また、豊かな人間性の根源は人の痛みを知ることにあると思います。人の痛みを知るには、まずは自分自身の痛みを経験せずに人の痛みなど知り様がないじゃないか、と思っています。自分を

知り、痛みまでを知れる程の経験をしておくことが大切なのだろうと思います。自分が進むべき「未来」を指し、「今」を懸命に努力していく。「未来」を目指すという思いが強くなければならぬ。様々な感情を経験し、新しい自分を知ることとなります。確かに、そこで経験するものは辛い苦しいことが多いのかも知れませんが、それがあって初めて、自分が確立し、他人の痛みを分かることのできる、大きく優しい、豊かな人間性が生まれるのではないのでしょうか。

「未来」に向かつて「今」を全力で生きる。

## 「年納め学習会」を開催しました！



高3生が大会日に坂本教室に集結！朝早くから意欲的に受験勉強に励みました。  
「それぞれの夢・目標に向かって頑張ろう！受験を制して良い年にするぞ！」

もし「今」を中途半端に過ごせば、後悔という形で「過去」に引きずられることとなる。「未来」へ向かうにも、「過去」に引きずられるにも、どうしても「今」は辛く苦しいものになってしまふ。しかし、「今」を全力で頑張れば、きつと「未来」も良くなり、「過去」も懐かしく思うことが出来るはず。そして、ありのままの現実を見極めるだけの自分が確立でき、人の痛みを知ることのできる豊かな人間性が得られるはず。これは「永遠の今」。大事な言葉だと思えます。

### 坂本教室から塾スタッフ募集のお知らせ

- 塾運営全般をサポートして下さるスタッフを募集しています。
- ★求める人材 4年生大学卒以上、人と接することが好きな方
- ★仕事内容 電話応対、受付業務、教務補助など
- ★勤務時間・曜日 月曜日～土曜日 (15:00～22:00) 相談可
- ※ 面接にて決定致しますので、まずは坂本教室までご連絡ください。

坂本教室の2月の休日は、5日(日)12日(日)19日(日)26日(日)です。

塾からのお知らせなどをホームページにて配信！メールでの連絡はこちらまで！

<http://www.katagirijuku.com>

[katagirijuku@docomo.ne.jp](mailto:katagirijuku@docomo.ne.jp)